



# 兵庫支部NEWS H25年 3月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(TEL078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 前期日程合格者1001名発表

### 北九州市立大学 平成25年度一般選抜入学試験

3月8日(金)北九州市立大学は平成25年度一般選抜入学試験(前期日程)合格者1001名を発表した。

かつては「サクラサク」「サクラチル」などの電報で一喜一憂したものだが、今は大学のホームページで合格者の番号が発表されている。勿論学内にも掲示されているが。各学部学科の合格者数は下記の通り。

#### 平成25年度一般選抜入学試験(前期日程)合格者数

外国語学部	英米学科	99名	中国学科	67名	
	国際関係学科	74名	合計	240名	
経済学部	経済学科	99名			
	経営情報学科	87名	合計	186名	
文学部	比較文化学科	100名			
	人間関係学科	49名	合計	149名	
法学部	法律学科	132名			
	政策科学科	52名	合計	184名	
地域創生学群	地域創生学類	79名			
国際環境工学部	エネルギー循環化学科	28名			
	機械システム工学科	27名			
	情報メディア工学科	46名			
	建築デザイン学科	40名			
	環境生命工学科	22名			
			合計	162名	

なお、後期日程の試験は3月12日(火)実施され、合格者発表は3月21日(木)に予定されている。

平成25年度一般選抜入学試験の出願状況について大学のHPに確定志願者数が発表されている。

#### 平成25年度一般選抜入学試験出願状況(確定)

学部	学 科	前 期			後 期			
		募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率	
外国語	英 米	72	269	3.7	10	157	15.7	
	中 国	44	118	2.7	6	78	13.0	
	国際関係	50	164	3.3	10	100	10.0	
経済	経 済(4教科)	62	50	121	2.4	10	76	7.6
	経 済(3教科)		12	71	5.9			
	経営情報(4)	62	50	145	2.9	10	112	11.2
	経営情報(3)		12	48	4.0			
文	比較文化	70	284	4.1	10	157	15.7	
	人間関係	40	149	3.7	10	97	9.7	
法	法 律	100	306	3.1	15	216	14.4	
	政策科	40	101	2.5	10	108	10.8	
地域創生	地域創生	35	355	10.1				
国際環境工	エネルギー循環化	25	88	3.5	10	204	20.4	
	機械システム工	25	98	3.9	15	315	21.0	
	情報メディア工	42	139	3.3	20	260	13.0	
	建築デザイン	32	130	4.1	7	92	13.1	
	環境生命工	20	45	2.3	20	434	21.7	
合 計		719	2631	3.7	163	2406	14.8	

(上記はいずれも大学HPから要約転載)

## 第38回三金ゴルフ開催予定

### 3月27日(水)於フォレスト三木ゴルフ倶楽部

春の三金ゴルフの開催予定日が発表された。昨秋と同じ場所での開催となり、5組20名の枠が確保されている。

記

#### 第38回三金ゴルフコンペ

開催日:平成25年3月27日(水)

開催場所:フォレスト三木ゴルフ倶楽部

〒673-0712

三木市細川町桃津字東山鬼谷571-143

Tel. 0794-82-4440 Fax. 0794-82-8411

山陽道三木東ICで降り、出口で右折し直進、あとは一本道でコース迄約5km

プレー費:6,980円 昼食付き

競技方式:ダブルペリア

スタート:午前10時、(5組20名予定)

連絡先:松山 仁(44勝)三金ゴルフ会長

Tel. 090-3286-2979 (携帯)

Tel. 078-232-1877 (会社)

Tel. 078-791-3327 (自宅)

E-mail:j.matsuyama@viking-kobe.co.jp

## 三金ゴルフ エントリーは14人

### 3月14日現在

松山三金ゴルフ会長によると、3月14日現在のエントリー人数は下記の14人である。

組み合わせは後日発表されるが、予約枠に若干余裕があるようなので、今からでも思いついて参加しようと思う人は上記連絡先まで。

- |            |            |
|------------|------------|
| 河野旺生(36商)  | 山本信司(37米英) |
| 村上勝幸(37商)  | 後藤公一(38商)  |
| 永翁正臣(41商)  | 名倉勝征(41米英) |
| 葉室新人(41米英) | 久芳健二(44中国) |
| 安徳信義(44商)  | 松山 仁(44商)  |
| 高山行雄(45米英) | 井上隆令(会友)   |
| 大河内勇(会友)   | 謝 美華(会友)   |

The Alumni Association Hyogo Branch of The University of Kitakyushu



Alumnus are most welcome to



# SHANTI

Shanti means Peace

INDIAN RESTAURANT SHANTI

JR-ASHIYA 5FL 0797-35-4807

Please access www.ethnic.co.jp

## 3月定例役員会は三金会と併催

1月の役員会で、今後奇数月の第1日曜日を役員会の定例日と定めたが、諸事情により3月3日(日)の定例役員会は、3月15日(金)に三金会と併催することになった。

特に議題は提示されていないが、第27回支部総会開催やスマレ会開催について、情報交換することになる。

三金会定例会場の本館牡丹園で午後6時から開催される。

### 兵庫支部月例会「三金会」2月例会

2月15日(金)午後6時から「三金会」が本館牡丹園1Fで開催され、6人が出席した。

出席者は、安徳信義(44商) 永翁正臣(41商) 山本信司(37米英) 大村実良(33商) 平間正昭(37商) 名越英昭(37米英) 一敬称略・順不同一



(永翁、安徳、名越、平間、大村、山本)

### 「囲碁の会」2月例会

「囲碁の会」2月定例会が2月15日(金)午後2時から、本館牡丹園3Fにおいて開催された。

第20回リーグ戦が1月で終了し、平間3段が優勝した事は既にお知らせしていますが、表彰式を行い、安徳支部長から優勝者平間3段に賞金が手渡され、又準優勝の名越2級も同様に表彰された。



(優勝者平間3段(右)の表彰)

第21回リーグ戦は始まったばかりで、出来るだけ多くの方々の参加が待たれている。

## 「三金会」「囲碁の会」会場ご案内 本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20  
電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

### 「三金会」

毎月第三金曜日 午後6時～  
会費:3,500円(男性)  
2,000円(女性)

### 「囲碁の会」

毎月第三金曜日 午後3時～  
参加費:無料、ドリンク/500円



## 脇田祐喜熊本支部長を訪ねて

山田紘昭(44商)記

2012年の経済効果が約300億円にもなったという、ゆるキャラ“くまモン”で沸く熊本には約2年ぶりの訪問であった。北友会会報の支部長名簿で脇田支部長に事前に電話したところ「私の知っているお店もありますので、そこで会いましょう。一杯やりましょう」ところよく了解してくれた。北九大卒業生と言うだけで一面識もない者同士が直に会えるとは、同窓生とは良いものである。



2月26日(火)夕方から雨になったが、午後6時半ネストホテル(旧チサンホテル)で待っていると、すぐその人と分る脇田氏(46英文)が現れた。「山田です」「脇田です」と挨拶を交わした。タクシーでと思っていたが、なんと驚いたことに奥さんが車で来てくれていた。

連れて行かれたのは、市の中心街にある小奇麗な料理屋「瑞恵」であった。お店に入るなり「先生、いらっしやい」と店員さんが次々に言葉を掛けていた。相当なお馴染みのお店であった。予約が入っており、二人分の箸、グラスが揃えてあった。(脇田支部長(左)と筆者山田氏)乾杯をして、お刺身や熊本名物馬刺しを食しながら、話題は支部活動のことになる。



熊本支部は会員数1287名で兵庫支部より大きい。(兵庫支部は753名)九州では福岡県を除き一番規模が大きい。定例会は二金会で、今までは私の泊まった“チサンホテル”で持っていたとのことだが、経営者が変わって場所を変えるそうだ。熊本県も地域が広範囲にわたっているの、遠方の人を為に、天草、玉名地方等で一泊二日の「出張二金会」を持つそうだ。これはなかなか、いいアイデアと思った。役員数は22名(内7名は副幹事)となっている。天草、八代ブロック等のブロック代表や熊本市役所グループ、公立学校代表等、職域代表者を置いている。女性の会は、「りんどうの会」。役員会は、総会の前に集まるだけで定例会はないとのこと。ただし、役員慶事「還暦祝い会等」を持ち、時々集まるそうだ。総会は2年に1回で約40名程度の出席とのことであった。この点では兵庫の方が活発か。悩みははずこも同じで、若い人の集まりが悪いことであった。

約2時間の交流会であった。このお店の経営者は、脇田氏の教え子であり、店員も教え子であった。熊本支部の忘年会にも、このお店は使われるとのことであった。

雨の中、私はタクシーでホテルに帰った。車中運転手さんに「瑞恵」のことを聞いたが、熊本では、結構手広く経営しているとのことだった。脇田氏は奥さんの迎えの車で帰られた。羨ましい限りであった。

## 東海道五十三次街道ウォーク

## 第3回瀬田唐橋→草津宿 約8.3km

1月26日(土)東海道五十三次街道ウォーク第3回に参加し、前回お預けとなった瀬田唐橋を渡り、草津宿までの約8.3kmを歩いた。

琵琶湖から南へ流れ出している瀬田川沿いの京阪石山寺駅前の駐車場にバスは到着し、瀬田川西岸沿いに京都大学や立命館大学の競艇部の艇庫を横目に見ながら唐橋へと向かう。



「瀬田橋を制する者は天下を制す」と言われ、往古から数々のドラマが生まれている。橋を渡った東詰には俵藤太秀郷の大ムカデ退治の絵図が掲示されていた。

橋を渡った所で右折し、建部大社を正面に見ながら直ぐ左折して、元の道に戻るのが旧東海道の道順らしい。瀬田名物たにし飴・でっちようかんの看板がありどんな飴だろうと思いながら東へ東へと進む。

大江四丁目辺りでは大江千里(36歌仙の一人)住居跡に因んだ地名だと説明された。



「一里塚跡」の石碑(写真左)の前にやって来た。一里塚は徳川幕府が旅人の目印に江戸の日本橋を起点として、東海・東山・北陸の三道に一里ごとに設けた塚だという。この辺りの地名、一里山が一里塚のあったことを物語っているのだという。

東海道立場跡石碑(右)は月輪池畔に立っている。立場とは、宿場と宿場との間が長いとちょっと杖を立てて休息を取る場ということで、茶屋や売店などもあったとのこと。



月輪池畔が公園になっておりそこで昼食。

約1時間後再出発。道中常夜灯を模した道標があり、瀬田唐橋から4.6km草津本陣まで4.0kmとある。(写真左)弁天池に沿って歩き、野路萩の玉川跡と言うところに来た。源平の時代数多くの武将の宿陣となったり、萩の名所として知られ、



都の公家貴族などが訪ねる景勝地だったと言う。草津宿の発展とともに野路宿は次第に寂れていったとのこと。(写真右)



10分ばかり歩いたところにお屋敷の塀に説明板が架かっていた。遠藤家当主の名で、平宗盛長男、清宗が壇の浦の戦いで生虜となり、この地で首をはねられ、首は京都六条河原で晒され、当家には胴塚がある由。



程なく野路上北池公園に入ると、その一角に野路一里塚跡の石碑がある。裏側に碑文があり、この地より30米離れた処にあったが、土地の払い下げにより消滅した為、この地に一里塚があった事を証する為石碑を建立と。

やがて矢倉立場にやって来た。ここは東海道と矢橋道の分岐点で矢橋の渡しへと導く道標がある。(写真右)



江戸から京へ向かう旅人は、ここで矢橋道経由し琵琶湖東岸の矢橋の渡しを利用して大津まで向うか、多少遠回りだが徒歩で瀬田唐橋まで向うか、悩むところ。舟旅なれば楽で早いかも、でも湖上が荒れ舟が出なかったり、風待ちをしたりで、結局遠回りでも徒歩で瀬田唐橋へ向かう方が早いと。俚言で「急がば廻れ」の語源になった所だと言う。



草津宿の入口とも言える立木神社では草津宿観光ボランティアの人が我々を待っていた。(写真左)

境内には県最古の石造道標がある、「みぎはたうかいとういせみち」「ひだりは中せんたうをた加みち」と記されている。追分道標の前身と推定されている。

境内には県最古の石造道標がある、「みぎはたうかいとういせみち」

ボランティアの案内に従って、草津宿の商店街を歩き、東海道と中山道の分岐点で草津宿のシンボル追分道標(右)がある所まで行き、そこで30分程の自由散策時間が与えられた。草津宿は東海道と中山道が合流する交通の要所で、大宿として随分賑わったようだ。



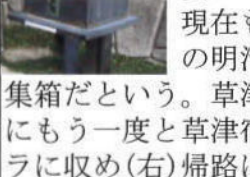
自由時間になり、まず向かったのが太田酒造の道灌蔵。試飲も出来ますという案内を聞き、蔵を訪ねるともう試飲の行列だった。(写真左)

この太田酒造はあの太田道灌の6代目が幕府の内命で草津に移住し、表向きは貫目改所、人馬継立所の公的機関として役割を果たしながら、所謂「かくし目付」として街道の動静を見張る役目も果たしていたそうだ。酒造りは約130年前の江戸末期に始め、灘五郷にも進出しているとか。試飲の御礼ではないが、清酒「道灌」4合瓶を買い求めたので、「歩こう会」4月例会の姫路城観桜会に持参するつもりである。

草津宿に来たからにはやはり草津宿本陣(写真右)を訪ねなくては片手落ちになる、と急いで本陣まで引き返す。



草津宿は、本陣2軒、脇本陣2軒、旅籠72軒の規模である。入館料200円で、田中七左衛門本陣に入って見る。建坪468坪、部屋数30数室、268畳半を有している。玄関には、関札(宿札)が並べられ、松平出羽守宿、細川越中守母休、毛利安房守宿等などが見られる。集合時間に遅れないようにと駆け足で屋敷内を見て回り、追分道標のある所に戻る途中変わった形の郵便受があった。(写真左)



現在も立派に活動中の明治4年型の書状集箱だという。草津宿を離れる前にもう一度と草津宿商店街をカメラに収め(右)帰路についた。



# 「歩こう会」2月例会 金剛山登山

## 西村洋子・川寄豊両氏が初登頂

2月は恒例の金剛山登山である。2月10日(日)に開催され、初挑戦の西村洋子氏(41米英)と川寄 豊氏(55経営)の二人をはじめ同窓生は藤田博保(35商)平間正昭(37商)名越英昭(37米英)二宮慶治郎(38米英)山田紘昭(44商)の7人、二宮会長孫の篠塚謙吾君(小3)と歩こう会会友謝美華さん、そして金剛山仲間ともいべき豊嶋夫妻とその友人 都築氏(東京から)と総勢12名



豊嶋、同夫人、二宮、謙吾、山田、謝、藤田、西村、川寄、平間、名越、都築  
初参加のお二人からレポートを寄せられていますのでご覧ください。

### アイゼンを着けて冬山登山

西村洋子(41米英)

冬山登山に興味はありましたが、雪や氷の中を雪中行軍のように登るだけの体力が自分にあるのだろうか、正直言って不安で、しり込みしてきました。

思い切って参加させていただき、結果オーライでした。またとない程の楽しい登山を経験することができました。



(初挑戦西村さん)

何の装備もせずに、カップラーメン一つを持って集合してしまったので、アイゼンを二宮さんからストックを平間さんからお借りして、一合目から十合目まで踏みしめるように歩を進めました。

アイゼンは着けても重いわけではないのに、歩くと「大地を踏みしめている」という実感を足裏に感じます。

失敗は、下山する時凍てついた個所を通る前にアイゼンはずしてしまい、スッテンコロリンと大きな尻もちを2回ほど・・・。

山頂広場の一角に背の高い灌木のまわりに小柄の渡り鳥がたくさんさえずりながら群れをなして飛び回っていました。

同行した二宮さんのお孫さんの謙吾君(小3)の手の平にのせたピーナッツを、後方から低空飛行(小鳥にエサをやるかと待機中)してきたヤマガラがアツという間にくわえて空中高く消えました。

金剛山の自然ってスゴイなあ。これこそまさにワールドだぜ!!



会友の謝さんの準備して下さった弁当や肴や紹興酒も熱いカップラーメンとマッチして、雪で作ったカマクラの側のランチ宴会は最高の味でした。準備され、参加された方々、どうも有難うございました。



(ランチ宴会風景)

### 長年の不整脈の悩み解消

川寄 豊(55経営)

晴れ渡る日差しが眩しく感じられる絶好のハイキング日和。しかし、バスの中で今日は樹氷が見られないと他の乗客の会話を聞きガッカリ! 混雑するバスで、駅から30数分、坂道を結構上って行きスタート地点に着いた。登山口に着くとハイキングする人が沢山おられ、お祭の雰囲気! 老若男女多数で前日までの心配が吹っ切れた感じ。バスの中は満員、駐車場も満車、楽しんで登ろうと思いつつスタート。



(バスを待つ人の長い行列)

昨日まで準備万全にしようと、道具や服装、そして少し慣れておこうと六甲山にも登山。金剛山よりも低いのだが、結構急斜面で、手も使わないと登れないロックガーデンもあり、私にとって良い経験になり、前回(高代寺山登山)の初体験と違い、予知出来ていたので意外に楽しみながら登れました。登り始めてから約20分で背中に汗、一枚脱ぎ、五合目で休憩の時さらに一枚と、いつもながら体温調節に四苦八苦。足も同じ運動をしていると、すぐにバテ気味。そのような中で、大先輩の藤田さんはタフ! 階段を一段づつ確実に登る足取りはタフで、脚力は素晴らしい!! 昔、私が陸上部であったことを言いづらくらいお元気!



(カマクラ前の川寄、平間、山田)

そして山頂の広場での皆さんとのひとときの一杯は、格別美味しく、心地良い!! 豊嶋夫妻や謝さんなど皆さんには頭が下がります。いろいろお気遣いありがとうございました。皆さんにあれだけ準備して頂け、素晴らしいおもてなしにありがたく感謝! 感謝!! 会社では味わえないひと時の宴に、参加させて頂きありがとうございました。身も心も癒された中、下山。

余談ですが、長年不整脈で悩まされて来ましたが、お蔭様で、ハイキング参加で、今年健康診断で正常に戻り喜んでます。

この後の下り坂の恐ろしさを知りました。滑って転んで、悲鳴をあげる人を横目に、余裕のない私は、足下が凍っているかいないかをしっかり見ながら、踏み張り歩いた為か、その日の夜、床について1時間位したら、太もも内側が突然痙攣を起こし、寝床で悲鳴をあげ、擦りに擦り難を逃れました。恥ずかしい話ですが、自分の身体の弱体化にガッカリ。今回で2回目の参加でしたが、今後も継続して参加させて頂き、体力維持と無礼講に浸れる楽しみの一と時したいと思いますので、今後ともヨロシクお願いします。